

南区

テーマ 健康・子育て

すこやかふれあいフェスタの一環として開催された南区タウントーク。健康や食生活、子育てについての役立つ話に、参加者は真剣な表情でうなずいてました。

南区タウントークメモ

- 実施日/10月1日(土)
- 会場/南区民センター
- 参加人数/約200人
- 発言者数/5人

健康な生活の基本は食事です

南区食生活改善推進員
協議会会長 藤沢さん

正しい食生活のためには、第一に朝食を食べましょう。そして地元で採れた野菜をたくさん食べましょう。無駄な買い物はしない「エコクッキング」をすればごみが減り、地球にも優しい生活ができますよ。

老人パワーを地域で活用しよう

五輪橋産科婦人科小児科病院
名誉理事長 丸山さん

パークゴルフや老人クラブなど、外で元気に遊んでいるのも、もちろんいいけれど、地域のおばあちゃんたちは誰よりも子育てがうまいし知識も豊富!だから老人たちはもっと地域の中に入って、その豊かな経験や知識をどんどん生かしてほしい。

市長から

子供たちにはバランスの良い食生活をはじめとする食文化をきちんと伝えていくことが大事だと思います。高齢の方の社会参加ですが、小学校の通学の時間に高齢者の方々が道に立って、見守り活動を行っている地域があって、近頃は子供たちの方から「おはよう」と言ってくれるそうです。このような活動が広がってほしいですね。

子育てへのより手厚い支援をお願いします

真駒内地区主任児童委員 対馬さん

ボランティアを支え、応援してくれる行政の力がたくさん欲しいなと思います。個人の力には限界がありますから、子供たちの安全確保や、一人で悩みながら子育てをしているお母さんたちの支援を、地域と行政が力を合わせて行いたいです。

市長から

今、子育てサロンを小学校区ごとにつくり、地域による子育ての輪を支えていこうと考えています。子供たちの安全確保については町内会などによるパトロール活動が全市で広まっています。そういう活動について、まちづくりセンターなどを通じて積極的に支援し、子育てに限らず、大きな人のネットワークができればと思っています。

障がい者や高齢者が冬でも安心して歩ける街を

真駒内地区 中島さん

真駒内駅から南区役所までは緩やかな坂道になっていて、冬場、私のような車いすの人や高齢者は大変歩きづらいです。健康のためには障がい者も高齢者もどンドン外に出るべきですから、みんなが安心して出歩けるように、区役所などの公共施設までの道路は除雪を徹底してほしいです。

市長から

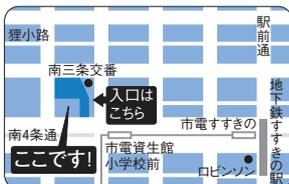
冬でも公共施設への道をきちんと確保するよう、対応していきます。

除雪は今、約150億円掛けてやっていますが、満足だという声よりも圧倒的に苦情が多いです。けれども、雪は札幌の個性であり、豊かな水をもたらしてくれます。みんなが、お互いにできることはするという気持ちを持たないと、除雪問題は永遠に解決しないと思います。

知ってますか? 子育て支援総合センター

年末年始を除いて毎日開館し、子育てサロンが常設されているほか、各種講座も実施しています(P23参照)。子育てについての相談もできますので、いつでも気軽に遊びに来てください。

住所 中央区南3西7 ☎208-7961



子育てに関する情報がいっぱいあるホームページ
www.city.sapporo.jp/kodomo/kosodate

子育てサロンってなあに?

赤ちゃんから就学前までのお子さんと保護者、これから親になる方などが気軽に集い、自由に遊び、交流できる場です。

お近くの児童会館など市内各所で開催していますので、会場、開催日、時間を確認の上、直接お越しください。

詳細 区役所(1階)の保健福祉サービス課子育て支援担当



11月のタウントークは北区・清田区です。